

11月15日

テーマ：「アナニヤとサツピラ」

聖書箇所：使徒の働き5章1～11節

◆今日のみことば

それはもともとあなたのものであり、売ってからもあなたの自由になったのではないか。  
なぜこのようなことをたくらんだのか。あなたは人を欺いたのではなく、神を欺いたのだ。

使徒の働き5章4節

◆メッセージ

お小遣いやお年玉をもらったことがありますか？ お金は大切なものですが、もっと大切なことはそれをどのように使うかです。すでに神さまを信じて洗礼を受けているお友だちは、10分の1は神さまのものなのでおさげし、それから使いましょう。

イエスさまが死んで甦り、天にお帰りになると、聖霊なる神さまが来てくださり、神さまのすばらしいお働きがたくさん行われました。救われる人たちが男の人だけで5千人、もちろん女の人も子どもたちもいて、教会はすごい勢いで大きくなっていきました。大勢いても心をついにし、みことばに従って愛し合い、必要な物はすべて分け合ったので、困る人はいませんでした。バルナバさんも自分の畑を売って全部をささげました。救われたことを喜ぶ人々で溢れている教会はなんて素敵なのでしょう！！



ところが、アナニアさんとサツピラさん夫婦は違いました。せっかく自分たちの土地を売って、教会に献金を持ってきたのですが、ふたりで相談して、ごまかすことにしました。自分たちの分を先に取っておき、みんなには代金の全部だと言ったのです。もともとそのお金はアナニアさんとサツピラさんのもので、い



くらささげるのも自由にできたのに、嘘をついてみんなをだましてしまったのです。それは人をだますだけでなく、神さまをだます大きな罪でした。聖霊なる神さまは教会に罪が入ってくるのをとても悲しまれるお方です。神さまがアナニアさんにペテロさんを通して、「あなたはサタンに心を奪われて…神を欺いた」と言われると、アナニアさんはその場で倒れて死んでしまいました。

それから3時間たって、何も知らないで来たサツピラさんも、誰にもばれないと思って同じように嘘をついたので、すぐに倒れて死んでしまいました。神さまはすべてを知っておられたのです。

皆さんはどんな心でささげものをしていますか？ 私たちは小さくても、イエスさまの愛をお手本に助け合い、イエスさまをお伝えし、喜んでささげものをしていきましょう。

◆お祈り

「神さま、いつも教会と人々を愛し、心からのささげものができますよう助けてください。」

(生駒めぐみ教会伝道師 中谷きみ子)